

別記

スト情報 第十一報

九月十日 午後六時

争議本部書記局

大日河に亘る完全なストと電氣局は今にヘタハリ最後のモガキまして居る毎日續出する故障車の修理が出来ず臨時工のかり集めに狂奔してゐる我々の一月持たず戦計画と而も一糸孔れやう統制の上今も電氣局の暴圧業撤回以外に解決の途なきに至つた我々の力の多に支取階級の俸給の案刀を強判調停を裁令せんとしてゐる而して首腦部を招致せんとし昨日未嘗視方は無慮してゐるモの我々勝利はその極断乎とストを押し進めず事上依つてのみ期し得られろのぞ 強判調停に依つて裁令ストを圧殺せんとする計りて我々も断乎とて及対死を以つてもストは強行し勝利する迄戦はれぬ計りて我々も断乎と調停の裁令に對しては出来得るは回避の策と取りつゝある 斯の情勢は漸く首腦部の進及急を告げ首腦部は一致の緊張を感した 全支部争議團員も一層緊張して行動せよ 大暴圧撤回迄 断然スト續行せ

▲前西より更に応援来た神戶市徳中瀬幸吉君は応援金三百五十圓を持つて大吹市役自助会代表勝田君は三十圓を持参し大吹自動車従業員組合は五十圓を各応援金として持つて来たれ直に争議團議場前を圧訪し大進動を開始してゐる

▲社大吹の応援計画 社大吹は麻生書記長以下幹部の争議團本部を訪問激励してゐるが来十三日全市に二十余所の演説会を一斉に開き市役争議会応援市理事者も即時登壇演説の決議をし翌十四日全文部より十名以上の動員し市役所に押し入りバク計画を進めてゐる

▲市役争議会応援演説会 応援團主催の市役争議会応援演説会は八日夜石川博通宛演説に於て開かれ聴衆立錫の余地なく各組合代表熱弁を振つた

▲大吹より果おこし奇跡さる。 大吹市役の全従業員は争議石環と奮起してゐる